

第40回運営委員会の協議状況

日時 平成18年1月26日(木)18:00~21:15
場所 西宮市大学交流センター
出席者 (委員) 松本(誠)、川谷、長峯、岡田、佐々木、中川
村岡、伊藤、草薙、酒井、田村
(河川管理者) 田中、渡邊、松本、前川、西村、合田
(事務局) 黒田、前田

内容(協議結果)

次の協議結果を次回流域委員会に報告、提案する。

1 議題および運営についての調整(第33回流域委員会)

(1) 流域委員会の任期延長と今後の進め方(流域委員会)

武庫川流域委員会の任期は3月末以降も若干の期間延長し、6月末をメドに最終提言を取りまとめ、諮問当初の任務を全うする。

今後は概ね、次のスケジュールで協議を進める。

- ・ これから3月末までに、前回の第32回流域委員会で整理した検討課題(8項目)のうち、治水に関する5項目(流域対策の数値化 本川、支川の河道対策 新設ダムの可否 整備計画(暫定目標、対策等) 基本高水の1本化)について、協議する。併せて、利水、環境問題については、環境、まちづくりWGで協議ととりまとめを進める。
- ・ そのうえで、3月までの協議状況及びその後の進め方等を整理し、第2次中間報告として知事に提出する。
- ・ 4月以降は、残りの検討課題3項目(超過洪水対策 利水、環境対策 推進段階の組織づくり)について協議するとともに、河川管理者は4月早々には基本方針と整備計画の原案を提示し、委員会ですり合わせを行い、6月末を目標に最終提言(意見書)を取りまとめる。

(2) 総合治水対策の検討

整備計画(目標流量設定の考え方及び河川対策=河道改修、貯留施設=のケース比較)について、第19回、第20回の総合治水ワーキングチームで検討した内容を報告のうえ、協議する。

流域対策については、前回流域委員会に報告した「武庫川総合治水・流域対策の骨格案」の各対策の内容等について、継続協議する。

(3) その他

第9回リバーミーティング(1月28日開催)について、意見交換等の開催状況を報告する。

2 その他(運営委員会の開催日程)

2月8日(水)17:30~(総合治水ワーキングチーム会議終了後)